



10月
武石

番所ヶ原スキー場のコスモス

地域自治センターだより

平成24年/2012
11.16 | No.34 |



スポーツの秋！

～心も体も健康に！～



10月8日、武石総合グラウンドで、第2回たけし運動会が開催されました。

当日は秋晴れの運動会日和。グラウンドに集まった約200人は玉入れやリレーなど、年代、性別、地域を超え、気持ち良い汗を流し親睦を深めながら、健康的で楽しい一日を過ごしました。

また、10月28日には第23回ともしびの里駅伝大会が行われ、県内外から過去最高の102チームが参加。全チーム棄権することなく1本のタスキを最後までつなぎゴールしました。

大会結果

- 優勝** MJINGA（上田市）
1時間21分06秒
- 準優勝** 腰越JSC中学生選抜（上田市）
1時間25分00秒
- 第3位** 練馬区親善Aチーム
（東京都練馬区）
1時間25分53秒
- 練馬区長賞**
（武石地域から参加した最上位チーム）
チームみやけん
1時間36分42秒



ともしびの里文化祭 & ともしび茶会



11月3日、4日の2日間、第41回ともしびの里文化祭が開催されました。

武石公民館には、武石で活動している16団体の皆さんが制作した盆栽や生花、陶芸、絵手紙、絵画、写真、木彫などたくさん作品や、保育園児や小中学生の絵画や習字、武石児童館、デイサービスの皆さんの作品が展示され、訪れた皆さんの目を楽しませていました。信州せいしゅん村や武石生活改善グループ、たけしスポーツクラブの活動なども紹介されました。

また、ともしび博物館では、11月3日にともしび茶会が開催され、訪れた人は、鮮やかな紅葉の中、やまぶきの会と茶道教室の皆さんのお点前を楽しんでいました。同日から灯火にまつわる版画展も開催され、11月23日まで楽しめます。



社会教育委員に 聲山永子氏就任

社会教育委員の中嶋三津子氏が8月31日をもって退任され、後任として聲山永子氏が就任しました。

中嶋氏には長年ご尽力いただきました。

聲山 永子
(うしやま ながこ)

武石読書サークル会員
童謡・唱歌をうたう会会員
住所は下武石（七ヶ）



この度、社会教育委員をお受けすることになりました。微力ですが、勉強しながら務めさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

活動してみませんか 図書館ボランティア

できるときに・できることを・できるはんにいで

図書館ボランティアは、ご自身の技能や本に対する思いを図書館の新しい魅力づくりに役立てていただく活動です。応募される方と一緒に図書館の課題を共有しながら、活動の内容ややり方を決めていきます。図書館でボランティア活動保険に入りますので、図書館が好きな方、本の好きな方ぜひご参加ください。

◆応募方法◆ 随時受付しています

住所、氏名、電話番号を丸子図書館または、武石公民館までご連絡ください。

今年度は、3回のボランティア養成講座を開催しますので、受講後に応募することもできます。

活動の内容など、詳しくは、丸子図書館、武石公民館へお問い合わせください。

〒 丸子図書館 42-2414 武石公民館 85-2030

【平成24年度】

第5回

9月13日開催

第6回

10月17日開催

●雲溪荘「存続」要望へ

～アンケートで意見集約～

地元を含めて利用者が低迷している雲溪荘について、このほど委員20人全員に、雲溪荘のあり方に関するアンケートを実施しました。「存続」が過半数の14人を占め、「廃止」「その他」はそれぞれ3人でした。「存続」を要望した委員の多くは「民間への譲渡」と回答、「積極

的に改修して残していく」「現状維持に必要な整備をする」「指定管理者が経営努力をする」がそれぞれ少数意見でした。「廃止」を選んだ委員からは、「うつくしの湯が住民の福祉の湯として定着している。雲溪荘の役割は終了している」また、『その他』の委員からは「改装費用や運営方法などのデータが不足しており判断がむずかしい」と意見がありました。

今後は、指定管理者の見直しや民間への譲渡などを視野に入れ、施設を残すよう要望していく予定です。また、存続に向けた改善策を盛り込んだ要望書を市へ提出されることとなりました。

わがまち魅力アップ応援事業

沖自治会

子どもと大人が
ふれあう場を整備しながら
地域に活力を与えます

沖自治会では、今年度、わがまち魅力アップ応援事業の採択を受け、「里山整備・子供大人世代間交流『ふるさと応援団』事業」を行っています。今年は、「小山」の歴史を学ぶ講演会や交流会、小山を中心とした遊歩道の整備や植栽、樹木破砕機を活用した周辺の景観整備作業を地域住民の総参加により行いました。これから子どもと大人のふれあい事業を中心に、景観整備作業を進め、城跡回廊の整備や案内板等の設置、湧水地の復元整備などを行っていく予定です。



小山山頂御岳講の石碑の前で一息

武石のいいところ みつけた♪

南部中学校編 ～ 第40回紫苑祭 ～

「Best Smile ～ひとりひとりの思いやりで心から輝く南中の笑顔～」をテーマに、9月28、29日に依田窪南部中学校で、紫苑祭が開催されました。

1日目は総合的な学習の発表や吹奏楽部の演奏、生徒会企画の「体育祭」が、2日目は意見文や文化部の発表、合唱コンクールなどが行われました。教室や廊下には、絵画や書道、授業で作った作品なども展示されていました。

仲間たちと熱い思いがひとつになり、輝く南中生の笑顔が見られた2日間でした。





実りの秋！収穫体験



保育園サツマイモ掘り



10月17日、武石保育園児と生活改善グループの皆さんがサツマイモの収穫を行いました。6月に植えたサツマイモは大きく育ち、園児たちは小さな手で奥深くまで一生懸命掘り、たくさん収穫ができました。収穫したサツマイモは10月25日の祖父母参観で焼きイモにしました。「甘くてほっかほっかでおいしいね！」と、焼きあがった焼きイモを、おじいちゃんやおばあちゃんとうれしそうに食べていました。

小学校マツタケ狩り

10月24日、武石小学校6年生が、武石財産区有林でマツタケ狩りを行いました。落ち葉をひょこっと持ち上げて頭を出したマツタケを、慎重に採りました。初めてマツタケを採ったという児童は「マツタケが折れないように採るのが緊張した」「超いい匂いがした」と目を輝かせていました。

収穫したマツタケは、29日の給食でマツタケご飯にして全校児童で味わいました。



編集後記 暑い夏が終わり日に日に寒くなってきました。短い秋ですが、武石地域は運動会、駅伝、文化祭などイベントが盛りだくさんでした。地域の皆さんは十分に楽しめたことでしょう。
(小山)

今回で10回目となる美ヶ原高原のレンゲツツジ周辺に植生するササ刈り作業が、10月13日に行われました。

ボランティアとして、自治会、武石地域協議会、武石建設業協会、武石工業振興会の皆さんなど、約200名が参加。今回は、物見石周辺と県自然保護センター周辺で行いました。天候にも恵まれ、北アルプスを望むので作業で、レンゲツツジの株周りのササを刈ることができました。

レンゲツツジは、毎年6月下旬から7月上旬にかけて見頃となります。



美ヶ原自然再生事業 ～秋のササ刈り～

武石地域敬老会 ～長寿を祝う～



9月15日、武石地域敬老会が開催され、約250人が武石公民館に集まり長寿をお祝いしました。

今年、武石地域内で88歳の米寿を迎えた方は38人、99歳以上の方は5人で、市から長寿を祝福し敬老祝金が贈られました。祝宴が始まると、元気な笑い声があちこちから聞こえてきました。演芸では、演歌歌手の諏訪ひろみさんが出演。手拍子で歌を盛り上げたり、握手をしたり、皆さん楽しんでいました。